



善頭エッセイ

はこだて旅便り

「今日もぷらぷら」

144

「花見の続きは 名物大根と念願の○○」



文月 斉 (ふみつき さい)
埼玉県出身。
人と街、自然と文化を題材に、
みちくさばかりの旅を続ける
エッセイスト。
函館、埼玉、大阪を拠点に
旅を満喫中。

前略、変わりはないか？
今年も桜の季節がやってきたね。昨年は全国各地、観測史上最速で桜前線が駆け抜けていっ
たけど、今年は気象の専門家たちを悩ませているようだ。君の暮らす町でも1月に発表された
第1回目の開花予想より、1週間ほど遅れて開花していたもんだね。函館でも当初は4月の19日
前後に開花する予想が各社から出ていたけど、発表の回を重ねるごとに平年値(4月28日)寄
りに修正されていった。ゴールデンウィークに旅行を予定している人は、さぞかし気を揉んで
いることだろうね。
まあ、自然が相手だから、1日単位で予想するのはかなり難しいっていうのは想像に難くない
よ。特に今年は休眠打破のタイミングが平年より遅かったそう、それが混乱を招いている
原因の一つなんだってさ。ああ、休眠打破っていうのは、秋の終わりから初冬にかけて眠って
いた桜の木が目覚ます真冬の寒さのことらしいよ。休眠中の桜が開花に向けて準備を始める
にはある種のスイッチが必要で、それが寒さなんだって。ほら、昨年の秋以降、気温が高めだった
でしょ。1月に入っても温かい日が続いて、函館でも1月の真冬日が2日しかなかったからね。
2月の中旬ようやく真冬らしい日が続いたけど、中旬には春を思わせる温かい日が続いた。
気温が16℃を越えた日もあったからね。そのまま一気に春に向かえばよかったんだけど、季節
は冬に逆戻り。せっかく目を覚ました桜の木だったけど、成長は足踏み状態に…ってことらし
いよ。
函館気象台のデータを見ても、今年の気温の変移はクセが強めだね。2月の気温はここ数年
では高めだったのに、3月には寒の戻りがあったって前半は冬、後半は春のせめぎ合い。平均すれ
ば高めに推移していることになるのかなあ。毎年、うっかり咲きだす桜があるので、標本木の
ある五稜郭公園を歩いてみたけど、さすがにまだ見つけられなかった。
ちなみに、以前話したソメイヨシノの開花600℃説って覚えていたかな。2月に入ってから
の毎日の最高気温を足して行って、積算で600℃に達したところで開花日を迎えるという説。
積算気温だけ見るとよく似た年があった、その年の開花日が4月の24日。今年も閏年で1日多
いから、日数を合わせると4月23日になる。条件がいいと開花後5日くらいは満開になるそう
だから、ちやうどゴールデンウィークに重なる。君もこっちに来るといいよ。
え、今年の花見はもう済んだって。ふふ、どうせまた花より団子だったんでしょ。先日、早咲
きの桜捜しで寒空の下を歩いた時、君が好きそうなお店を見つけたよ。「大衆食堂 広州 Gre
co」っていう本町の電車通り沿いのお店で、点心と鶏出汁おでんが名物の酒場なんだ。これ
なら身体も暖まると思つて暖簾をくぐると、これが大正解。店内は映画「千と千尋の神隠し」
の商店街に出てきそうな雰囲気、一瞬、お伽の国にでも迷い込んだかと錯覚したよ。とりピー
「尺大根」の名を発見。頼んでみた。
いやあ、運ばれてきた料理を見て驚いた。こがね色のスープの中から缶ビールサイズの大根
がドーンと伸びてるんだ。頂上にはとろろ昆布がトッピングされていて、ちよつとしたぬい
ぐるみのような姿。もちろん、見かけ倒しなんてことはなく、中心部までしっかりと味が染み
こんで、お出汁と昆布との相性も抜群な逸品だったよ。なるほど、これなら名物といわれて納得。
ボリュームも価格も、どつりて若者が多いはずだと思つたら、もうひとつ若者受けする仕掛け
があった。なんと、各テーブルにレモンサワーのサーバーが設置されているんだ。飲み放題プランで、
2時間呑み続けていいんだってさ。子供の頃にジュースが出てくる蛇口を夢見たものだけに、
まさか実在するとはね。君もこの感動を味わいに来るといいよ。あ、アルコールは8%と高め
なのでほどほどに。それじゃあまた。



法人会は会社経営の効率化のためにe-Taxの普及を支援しています。

さらに詳しくはWEBへ

イータックス

検索